




鑑賞ツールの プロトタイプを 展示します。

※「鑑賞ツール」とは…鑑賞活動を充実させるための道具。


※「プロトタイプ」とは…原型、試作のこと。

本事業では、展示期間中に集めた意見等を、その後のツール改良に反映させます。

アートでつなぐ・新しい鑑賞体験創造事業



2017年9月、三重県立城山特別支援学校高等部の生徒6名が三重県立美術館に来館し、美術館の所蔵作品を自分の目でじっくり鑑賞して自由に意見を交換しました。11月には学校で鑑賞ツールのモデルをいくつか試しながら、どのようなツールが魅力的か検討を行いました。今回の展示では、学校の協力を得てデザイナーと美術館が開発したツールのプロトタイプを、対象となった作品の前に設置してご紹介するとともに、来館者の皆さんに使用していただきます。

 文化庁 平成29年度文化庁
地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業



2018年2月14日(水)-3月18日(日) 三重県立美術館 常設展示室「美術館のコレクションIV」(2F)
9:30-17:00 (入館は 16:30 まで) / 月曜休館 / 観覧料：一般 300 (240) 円 / 学生 200 (160) 円 / 高校生以下無料 () 内は 20 名以上の団体料金

三重県立美術館

Mie Prefectural Art Museum

〒514-0007 三重県津市大谷町 11
TEL 059-227-2100 FAX 059-223-0570
URL <http://www.bunka.pref.mie.lg.jp/art-museum/>
Follow us on twitter @mie_kenbi

*柳原義達記念館で開催中の「今村幸生展」は同じ観覧券でご覧いただけます。「モダニストの日本美」展 (3月4日まで)、「tupera tupera 絵本の世界展」(3月17日から)をご覧になるには別途企画展観覧券(常設展も観覧可)が必要です。*生徒・学生の方は生徒手帳・学生証等をご提示ください。*障害者手帳等をお持ちの方と付き添いの方 1名は無料。*第三日曜の「家庭の日」(2月18日(日)、3月18日(日))は団体割引料金でご覧いただけます。

主催：アートでつなぐ・新しい鑑賞体験創造事業実行委員会、三重県立美術館、三重県立城山特別支援学校
鑑賞ツールデザイン：楠木一徳 (KUSUKI DESIGN) / 鑑賞会・検討会撮影：松原豊

近鉄 / JR 津駅西口から徒歩約 10 分、または、津駅西口 1 番のりばより、三重交通バス「西団地循環」、「津西ハイタウン行き (むつみ・つつじ経由)」、「夢が丘団地行き (総合文化センター前経由)」、「総合文化センター行き」のいずれかに乗車 2 分、「美術館前」下車徒歩 1 分 ※できる限り公共交通機関をご利用ください。

